

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人あしづえ
テーマ名	フリーテーマ
事業名	地域の未来を創る人材育成事業 しいの実シアター未来学校「劇で遊ぼう！」
事業費(うち助成金額)	874,297円(うち340,000円)
ネーミングライツ(該当があれば)	※NPO活動推進室記載箇所



■事業目的 (250文字程度)

芸術の力で、豊かな感性と生きる力を育み、明るい未来を創る人材を育てる。特に、「実現する力」「創る力」「表現する力」の三つの力を育成し、それにより、次のような効果を期待する。

- ・初めて会った友だちと、すぐに仲良くなれた体験は大きな自信となる。
- ・アイデアを出し、考え、試行錯誤しながら実現する力がつく等の達成感を得る。
- ・心の葛藤をのりこえて、仲間と力を合わせ、一つの作品を創る力がつく。

■事業内容 (350字程度)

しいの実シアター未来学校「劇で遊ぼう！」

日程：令和5年8月4日(金)、5日(土)、6日(日) 各日10:00~16:00

令和5年8月25日(金)、26日(土)、27日(日) 各日10:00~16:00

① または②のいずれかに参加

会場：しいの実シアター・八雲かやぶき交流館

講師：園山土筆、田中小百合、有田美由樹 参加者：30名

内容：初対面で、異年齢の小学生同士がゲームで仲良くなり、グループに分かれて衣装や道具をつくり、セリフを考え工夫して劇あそびをし、3日目に家族に観てもらおうミニ発表会を行う。

■事業成果と今後の展望 (450字程度)

3日間の劇づくりの過程で、学年も異なるチームが対等に意見を出し合い、個性や創造性を発揮して自己表現し、お互いの主張に折り合いをつけながら協力してひとつの作品づくりに取り組む体験ができた。うまくいかないことがあると、その原因を考え、改良を繰り返し、発表にこぎつけた。失敗から学ぶ機会を得て克服することは、子どもたちの自信にもなった。保護者は送迎の行き帰りに子どもと会話する中で、子どもの変化に気づくとともに、大人がついつい口や手をだしていることにも気づきがあったという。継続的に参加している子どもたちも増加している。継続開催してきたからこそ、今年度の参加者の中から「劇あそび」からステップアップして本格的な「劇づくり」を学びたいと希望する子どもたちが出てきた。そのため、本事業を一步すすめて、令和6年度は「劇あそび」と「劇づくり」の二つのコースを開催する予定。